

地方公共団体実行計画策定・管理等支援システム

「Local Action Plan Supporting System 通称：LAPSS（ラップス）」

「地方公共団体実行計画策定・管理等支援システム（LAPSS）」は、環境省が提供する**地方公共団体実行計画（事務事業編）の策定及び温室効果ガス総排出量の算定・管理**を円滑に運用するための支援システムです。

◆ 地方公共団体実行計画（事務事業編）の策定・管理にあたり、こんなことでお困りではないですか？

実行計画の策定・改定

- 職員不足により、実行計画策定業務に**十分な時間が割けない**
- 温室効果ガス排出量の削減に向けた**有効な措置が分からない**

実行計画の管理（措置の実施、点検）

- 温室効果ガスの排出量算定方法が分からない
- **活動量のデータ管理に手間**がかかる
- **収集したデータのチェック**が大変

LAPSSが実行計画の運用を支援します！

本システムの目的

- 実行計画の運用に係る**業務負担軽減**、**排出量算定作業が容易**
- 実行計画のPDCAサイクル高度化に向けた**団体のニーズに合わせた情報提供**

本システムのメリット

New! データの 一括登録	✓ 部局/課室/施設情報や施設の活動量データを専用Excelツール(VBA)を使用して 一括登録が可能 ※2020年11月中旬以降実装予定の新規機能
策定に伴う 業務負担軽減	✓ 実行計画策定に資する情報の登録が可能 ✓ 他団体の施設で実施している措置の閲覧が可能
データ管理に伴う 業務負担軽減	✓ 施設管理部局へ活動量データ入力依頼や督促の配信が可能 ✓ 入力データは管理部局で閲覧、集計、出力が可能
算定作業が容易	✓ 排出係数が登録されており総排出量算定作業が容易 ✓ データ入力時に異常値を自動でチェック
関連法制度 業務負担軽減	✓ 省エネ法等の関連法制度の温室効果ガス総排出量の算定が可能

※ 環境省提供のクラウドシステムのため、団体様側での費用負担無しで利用可能

【利用団体御担当者様の声】

- LAPSSは他業務で使用するシステムと比較しても、使用方法等とても分かりやすく、とても便利なシステムかと思います。

団体担当者様

- LAPSSのお陰で、データ収集やデータ修正作業等実行計画策定・管理に係る業務負担を大きく減らすことができました。多くの団体に使っていただきたい。

団体担当者様

LAPSSでできること

実行計画策定支援機能



職員不足により、実行計画の策定に関する業務に十分な時間を割くことができない

フォーマットに沿って入力するだけで策定に資する**情報が登録可能**
登録された情報は**帳票として出力**して活用も可能

計画名称、計画期間、基準/目標年度、目標年度温室効果ガス排出量等を登録することができます。

目的や温室効果ガスの排出状況等、実行計画の関連情報の登録も可能です。

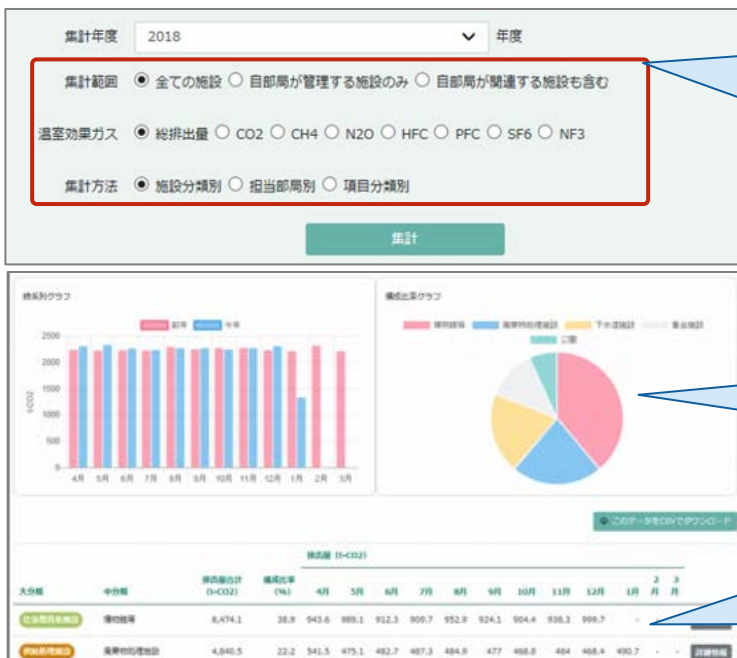
フォーマットに沿って必要事項を入力した後、登録内容は帳票出力することができるため、**実行計画の策定に係る負担を軽減**できます。

排出量算定・集計機能



温室効果ガス排出量の算定・集計に手間がかかる
電気事業者等の排出係数が毎年変わるため、管理が手間

排出係数は**LAPSSが標準装備**、**更新作業は不要**
条件を組み合わせた集計が可能、**排出量の推移・内訳**が見える化



温室効果ガス排出量を、**条件を変えて集計出力**できます。

【集計条件】
・集計範囲
・温室効果ガスの種類
・集計方法

排出量の推移、内訳（構成比率）をグラフ表示し、分析を容易に行うことができ、**集計に掛かる工数を大幅に削減**できます。

排出量の算定に必要な**排出係数**は**LAPSSが標準装備**しています。
毎年の排出係数の更新は必要ありません。

LAPSSでできること

進捗管理機能、入力依頼・督促メール配信機能



活動量データ入力フォーマット作成や入力依頼、督促など施設管理者からの活動量データの収集業務に手間がかかる

施設管理者が施設毎の活動量データを**ブラウザから入力**
入力依頼メールや**督促メール**を自動配信

進捗確認・実績値 入力

検索条件を絞り込む

年度 必須
2018

部署
部署を選択

1/2ページ (全11件)

年度確定 データ出力

施設毎の活動量データの**入力状況を一覧表示**します。
期限までに入力されていない施設管理部局に対して**入力督促メールが自動で配信**されるため、**管理業務の工数を大幅に削減**できます。

入力データは、別途グラフ表示などの加工しやすい形式で**ファイル出力**することができます。
・進捗状況
・活動量(エネルギー使用量)・費用

所属する部局・課室が管理する施設を一覧で表示

施設大分類	施設中分類	部局	課室	連絡先	ステータス																	
					04月	05月	06月	07月	08月	09月	10月	11月	12月	01月	02月	03月						
市民文化施設	集会所	〇〇区民ホール	地域環境部	地域開発課	連絡先	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
行政系施設	消防施設	××××消防署	地域環境部	地域開発課	連絡先	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公園	公園	〇〇パーク	地域環境部	地域開発課	連絡先	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

入力値エラーチェック機能



施設管理部局から報告された活動量データに誤りがありデータの精査や確認、修正などの業務が大変

活動量入力時に異常値（桁間違い等）は**チェックして誤入力を防止**

月別実績値 入力

当年度値は前月比50%を超えています。コメントを入力してください。

年度 2019

対象施設名 東公民館

入力期間 8 月 選択

8月

項目分類	項目名	単位	前年度値	当年度値	金額 (円)	コメント	当年度値	金額 (円)
燃料の使用 (気体燃料)	都市ガス うち家庭用機器での使用量	Nm3	-	900	8000		100	9,500

前月および前年同月の活動量と比べて50%の増減がある場合はメッセージでお知らせします。
桁間違いなどによる誤入力を未然に防止します。

LAPSS新規利用団体の募集

LAPSSの利用にあたって必要となる事前準備/募集スケジュール

- 正式なLAPSS利用申込み前に、トライアル（お試し）環境利用の申込みをお願いしております。**必ず2020年11月末までにトライアル（お試し）環境の利用申込みをお願いします（現在、トライアル環境の申込期間中でございます）。**ご希望の団体は、以下の宛先までメールにてご連絡ください。
- トライアル環境の利用確認後、**12/1（火）**より、LAPSSの本申込の受付を開始いたします。ご希望の団体は、以下の宛先までメールにてご連絡ください。（団体数限定、先着順）

<申込先>

環境省 大臣官房 環境計画課 田中、山東（さんとう）

Tel: 03-5521-8234

E-mail: SOKAN_CHIIKI@env.go.jp

	2020年			2021年		
	9月	10月	11月	12月	1月	2月
トライアル環境利用の申込み期間						
	※申込みから概ね1～2週間でアカウント登録メールが届きます。メールに従い登録作業することでシステム利用を開始できます。			※トライアル環境の利用申込みはいつでも可能ですが、正式のLAPSS利用を検討される場合は必ず2020年11月末までに申込みください。		
正式のLAPSS利用の申込み期間						
アカウント登録・基礎データ登録期間						
				※トライアル同様、申込みから概ね1～2週間でアカウント登録メールが届きます。メールに従い登録することでシステム利用を開始できます。基礎データは2月末までに入力願います。		

(2020年11月11日時点)